

## 用語解説

### あ行

#### ● I R

インスティテューショナル・リサーチ (Institutional Research) の略。

一般的には、収集した学内外のデータを分析し、大学における意思決定や継続的改善を支援すること。

#### ● アドミッション・ポリシー

学校教育法施行規則第165条の2に定める3つの方針の一つ「入学者受入れの方針」のこと。

#### ●アントレプレナーシップ

様々な困難や変化に対し、与えられた環境のみならず自ら枠を超えて行動を起こし、新たな価値を生み出していく精神。「起業家精神」と訳されることも多い。

#### ●インクルージョン

個々の異なる属性が受け入れられ、互いに尊重されている状態。

#### ● F D ・ S D

F D : ファカルティ・ディベロップメント (Faculty=教授団 Development=発達、発展) の略。教職員研修のこと。

S D : スタッフ・ディベロップメント (Staff Development) の略。職員研修 (主に事務職員) のこと。

#### ●エンロールマネジメント

学生の入学前から卒業までの一貫した情報を収集・分析・提出し、学生の大学選択、入学、在学中の教育サービス、休学・退学の防止、卒業後も含めた学生の将来等に係る支援を総合的にマネジメントする活動のこと。

### か行

#### ●教学 I R

教学マネジメント (大学がその教育目的を達成するために行う管理運営) を行うための I R。

### ●教職協働

大学の掲げる目標や仕事の内容に共感した教員と職員が、協力して任に当たること。令和4年度大学設置基準の改正では、教育研究活動から厚生補導まで含めた教職協働の実質化が促進され、より一層の教育研究活動の質向上が期待されている。

## さ行

### ●GX

グリーントランスフォーメーションの略。化石燃料をできるだけ使わず、クリーンなエネルギーを活用していくための変革やその実現に向けた活動のこと。

### ●「数理・データサイエンス・AI教育プログラム認定制度（リテラシーレベル）」

学生の数理・データサイエンス・AIへの関心を高め、かつ、数理・データサイエンス・AIを適切に理解し、それを活用する基礎的な能力を育成するために必要な知識及び技術を体系的に修得させる正規の課程について、文部科学大臣が認定するもの。

## た行

### ●大学・高専機能強化支援事業

令和5年度に始まった文部科学省の助成事業。大学又は高等専門学校を設置者に対し、デジタル・グリーン等の成長分野の学部等の設置等に必要な資金に充てるための助成金を交付することにより、全国各地における当該成長分野の学部等の設置等を促進することを目的としている。

### ●ダイバーシティ

人種や性別、年齢、宗教、価値観、障がいの有無などにおいて、異なる属性を持った人々が組織や団体の中で共存している状態。

### ●地域活性化人材育成事業（SPARC）

令和4年度の文部科学省の補助事業。個別大学の枠を超えた横断的なSTEAM教育を基盤とした教育プログラムを構築・実施し、事業の成果を元に学部等の再編を目指す取組を支援する事業。全国で6件が選定。

### ●DX

デジタルトランスフォーメーションの略。情報通信技術の活用により人々の生活をあらゆる面でより良い方向に変化させること。

## は行

### ●PBL

課題解決型学習（Project based Learning）の略。

プロジェクトテーマ、解決すべき問題や問い、仮説を立てて、先行研究のレビューを行い、問題解決に必要な知識や情報を調べ学習で収集して分析し、その結果をふまえて成果物として発表する活動を通して学びを深めていく学習法。

## や行

### ●山口県立大学将来構想

県が設置した「山口県立大学将来構想検討委員会」からの意見を踏まえ、県とともに策定した県立大学の将来構想（令和4年3月策定）。

### ●やまぐち未来デザインプロジェクト

本学で令和4年度から始まった、基盤教育の特徴的な科目。全ての1年生が、全学科混成チームを編成し、デザイン思考のプロセスを経て、データを活用し、外部専門家の助言も得て、多様な地域課題のアイデアを創出する。

## ら行

### ●履修証明プログラム

大学のより積極的な社会貢献を促進するため、主に社会人を対象とした一定のまとまりのある学習プログラムを開設し、その修了者に対して学校教育法に基づく履修証明書（Certificate）を交付するもの。学位が授与されるものではない。

## わ行

### ●YFL

やまぐち未来創生リーダー（Yamaguchi Frontier Leader：YFL）」の略。地域が求める6つの力（やまぐちスピリット、グローバルマインド、イノベーション創出力、協働力、課題発見・解決力、挑戦・実践力）を身に付けるYFL育成プログラムを修了した学生にはYFL認定証が授与される。